福井駅周辺における消費動向調査結果

調査の概要

1、調査目的 中心市街地エリアでの滞在時間や消費動向を把握することにより、 今後の事業取組の参考とする

2、調査期間 まちづくり福井(株)

3、調査期間 平成22年11月25日(木)~平成22年11月29日(月)

4、調査対象 18歳以上の女性

5、調査方法 来街者へのヒアリング調査

6、調査場所 駅前電車通り、スクランブル交差点付近、芝生広場付近

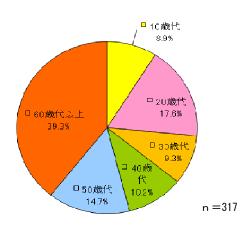
7、回 収 317通

調査結果

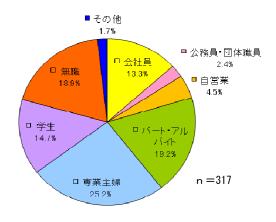
1. 回答者の属性

※n=サンプル数

(1)年 齢



(2)職業



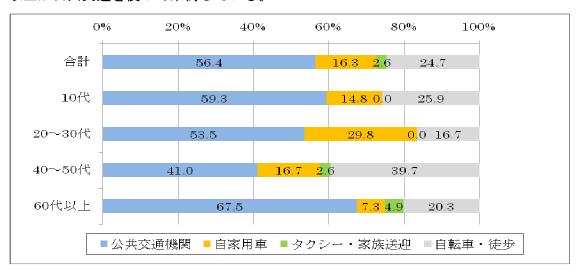
2. 平成22年10月中の福井駅周辺エリア来街状況

週に3,4回以上駅周辺へ来街しているのは、全体で37.1%であった。年代別でみると40代、50代は5割以上が週に3,4回以上来街している。



3. 福井駅周辺への来街手段

全体では公共交通機関(JR, すまいる, えちぜん鉄道, 福井鉄道, 路線バス) での来街が56.4%と、高い比率を占めている。年代別で見ても「40~50代」(41.0%) を除いて5割以上が公共交通を使って来街している。

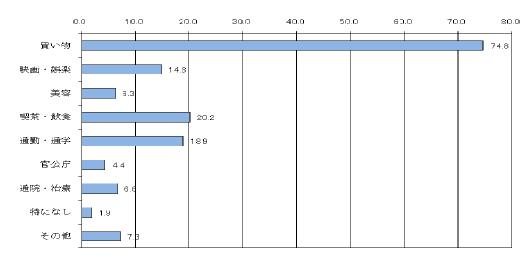


n = 317

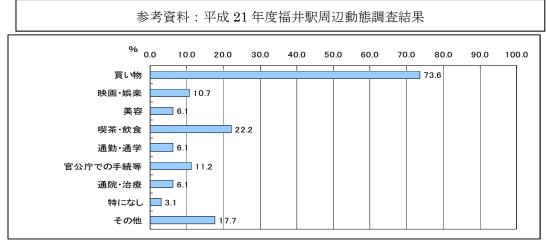
4. 福井駅周辺への来街目的

駅周辺への来街目的は、「買い物」目的が 74.8%と圧倒的に高くなっている。次いで「喫茶・飲食」 20.2%、「通勤・通学」 18.9%となっている。

これは、前回(平成21年度福井駅周辺動態調査)と同じような傾向となっている。



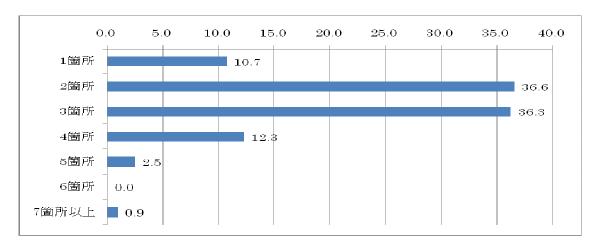
n = 317



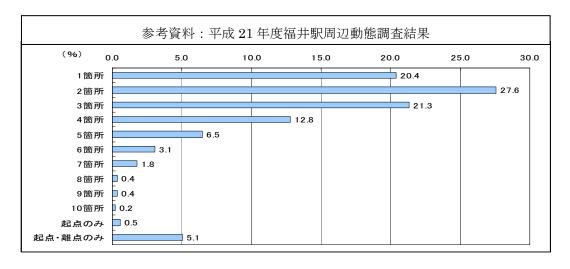
n=589 (複数回答)

5. 立ち寄り件数

駅周辺エリアでの立ち寄り件数は「2箇所」が36.6%、「3箇所」が36.3%、「4箇所」が12.3%の順になっている。前回調査(平成21年福井駅周辺動態調査)と比較すると「3箇所」の割合が15%「2箇所」の割合が9%増えていて、「1箇所」の割合が9.7%減っている。



n = 317



n = 554

問 6. 滞留時間

全体で滞留時間が一番多いのは「1 時間以上 2 時間未満」で 36.1%だった。次が「2 時間以上 3 時間未満」で 26.5%だった。滞在時間「2 時間未満」が、全体の 5 割以上 (53.7%) を占めた。年代別では、年齢層が上がるに従って 2 時間未満の割合が増えている。



n = 317

7. 前回来街時の使用金額

全体では消費金額で一番多いのが「3000円未満」の 33.9%で、次いで「3000円~5000円未満」の 29.1%だった。「20代~30代」では 5,000円未満が 73.8%と多くなっている。来街時にまったく消費しなかったのは全体で 4.2%であった。



n = 317